

6月10日(土)

日本海学研究グループ支援事業 研究成果発表会

申込期間▶6月9日(金)まで

日本海学に関する研究・普及活動に対し、2016年度に助成を受けた7つの個人及びグループによる合同の研究成果発表会です。環日本海地域の歴史、自然、文化など、様々な分野における研究で活躍されている方々のお話を、1日でまとめて聴くことができます。

当日は、各グループ25分ずつの発表ですので、好きなテーマの発表をお聴きください。

■プログラム

【会場/県民会館704号室】

開始	終了	テ ー マ	発表者 (敬称略)
午前			
9:30	9:55	滑川の里海を守るための海洋環境調査および海洋プラスチック汚染の調査研究について	県立滑川高等学校 海洋クラブ
10:00	10:25	富山の陸域から沖合・深海まで ～食物網から探る物質循環の姿～	大塚 朋貴
10:30	10:55	とやまの名水を科学する ～水質・同位体組成から探る富山の水循環の姿～	片境 紗希 増田 亮介
11:00	11:25	江戸時代における越中での金銀開発史 立山弥陀ヶ原泥炭コアの鉛同位体比分析	松山 幸弘
11:30	11:55	立山地獄谷の活動とその仕組みについての啓発活動	立山地獄谷地熱流体研究グループ 代表 丹保 俊哉
12:00	12:25	環日本海地域の高岡銅器 文化資源学の視点による研究	小竹 望
12:30	12:55	日本海沿岸における縄文時代のサメ類利用の総合的研究	日本海貝塚文化研究会 代表 中沢 道彦